

事業行動規範

継続的成果への指針

신의 신의 Fiabilité et confiance 信賴與信任 Maaasahan at Mapapagkatiwalaan 信義 Zuverlässigkeit und Vertrauen Reliability and Trust 可靠可信 Kepercayaan dan Keyakinan Fiabilidade e Confiança Niệm tin và độ tin cậy



目次

社長兼最高経営責任者からのメッセージ	1	製品の品質	11
		顧客、サプライヤー、その他の機密情報	11
当社の使命	2	コミュニティ内での事業活動	12
会長からのメッセージ	2	企業の社会的責任	12
信義	2	腐敗行為防止法（日本では刑法及び不正競争防止法において規制）	12
私たちの価値観	3	マネーロンダリング防止対策	12
誠実	3	輸出入管理	13
勤勉と忍耐	3	反ボイコット法	14
チームワークと調和	3	環境に対する配慮	14
創造力と継続的な改善	3	企業による政治献金	14
		米国政府との契約	14
本規範の適用対象	4	当社の株主を念頭に置いた事業活動	15
我々自身の事業活動	4	正確な記録の保持	15
顧客、ビジネスパートナー、およびサプライヤーとの事業活動	4	記録の保管	16
コミュニティ内での事業活動	4	社内または政府当局の調査/捜査	16
当社の株主を念頭に置いた事業活動	4	物的資産	16
		アムコーの極秘/機密情報	16
よくある質問	5	アムコーの電子機器の適切な使用	17
事業行動規範はなぜあるのでしょうか？	5	広報	17
本規範の適用対象は？	5	ソーシャルメディア	17
私たちの責任とは？	5	利害の対立の回避	17
管理職にはさらなる責任がありますか？	5	贈り物と接待	18
本規範は、私たちが知っておくべき規範をすべて網羅していますか？	6	経済的な利害関係と投資	18
相談したい場合、または違反の疑いを報告する場合の窓口は？	6	親族および友人との取引	18
違反行為を報告した場合、処罰の対象になりますか？	7	副業	19
本規範の適用除外は可能でしょうか？	7	インサイダー取引	19
		アムコーの証券の取引禁止	20
我々自身の事業活動	8	改訂	20
差別の禁止	8	認証フォーム	21
ハラスメント	8		
プライバシー	9	紙A - アムコー・インテグリティラインへの連絡	23
労働慣行と賃金	9		
安全衛生	9	別紙B - 人事、社内の監査部門、または法務への問い合わせ	24
職場における暴力	9		
アルコールおよび薬物の乱用	9		
顧客、ビジネスパートナー、およびサプライヤーとの事業活動	10		
公正な取引	10		
競合会社の情報	10		
独占禁止法	10		

社長兼最高経営責任者からのメッセージ

私は信頼性・誠実さ・倫理観において高い評価を得ている企業を率いることができ、大変光栄に思います。

当社は、倫理的な企業行動に対する揺るぎない姿勢に基づき、長年にわたりお客様およびステークホルダーとの卓越したサービスパートナーシップを築き、その信頼を獲得し、維持してまいりました。

当社の人材と技術が、Amkorおよびお客様双方の長期的な戦略的成長と強靱性の実現に貢献していくことを、大いに楽しみにしています。こうした目標に向かって進むうえで、私たち一人ひとりが日々の業務において最高水準の企業倫理を守る責任を果たし続けることが重要です。

「事業行動規範(以下、「本規範」)」は、Amkorで働く私たちが、社内外のビジネスパートナーと関わる際にどのように行動すべきかを示す指針です。本規範は、あらゆる状況や課題を網羅するものではありませんが、私たちの価値観を行動に移し、適用される法令・規制を遵守し、懸念がある場合にどのように相談し助言を求めるべきかを理解するための助けとなるものです。

疑問や懸念が生じた場合、私たちは「声を上げる」義務があります。上司、法務部門、人事部門、内部監査部門、またはAmkorインテグリティラインに相談してください。また、私はAmkorのリーダーに対し、従業員が安心して積極的に声を上げられる環境を継続的に醸成・促進することを求めています。

Amkorグローバルチームの皆様一人ひとりが本規範を確認し理解するとともに、日々の意思決定において適切な判断を行ってくださるようお願いいたします。これにより、当社は次の成長ステージに向けて力強く歩み出す、強固なグローバルチームであり続けると確信しています。

皆様のご尽力とご献身に心より感謝申し上げます。



Kevin Engel

Kevin Engel
社長兼最高経営責任者
Amkor・テクノロジー・インク



当社の使命

会長からのメッセージ

半世紀以上前、私の祖父と父は、韓国で半導体産業の原点となる小さな一歩を踏み出しました。

その後、世界中の従業員とパートナーの皆さまのご尽力により、その一歩は大きく実を結び、現在アムコーは、米国に本社を置く世界最大規模のOSAT (半導体パッケージング・テスト受託) 企業へと成長しました。

1968年に外部委託による IC パッケージングおよびテストサービスを切り開いた創業期から、世界の有力な半導体メーカー、ファウンドリ、電子機器メーカーの戦略的製造パートナーとしての現在に至るまで、私たちが大切にしてきた「信頼性」と「誠実さ」という価値観は、変わることなく受け継がれています。

最高水準の倫理観、互いを尊重する姿勢、公正で誠実な対応を貫く強い意志は、アムコーの歴史を支えてきた重要な要素であり、あらゆるレベルでアムコーの「DNA」に欠かせない存在です。私は、これからもアムコーのすべての仲間が、それぞれの立場でこの価値観を体現し続けてくれることを心から期待しています。

スーザン Y. キム

取締役会長

アムコー・テクノロジー・インク



この「信義」という言葉は、アムコーの故ハン・スー・キム名誉会長が、生涯の指針としていた「信頼性と誠実性」を表します。この書は、為し得る限りの誠実、敬意、そして公正な取引に向けられた前会長の情熱と献身を表しています。

アムコーの使命は、お客様との緊密な連携により、迅速かつ信頼性の高い製造とサプライチェーンソリューションを提供することです。

私たちの価値観

誠実

私たちは、ステイクホルダーに対し、最大限に、誠意を見せ、敬意を払い、公正な取引の実現に全力を尽くします。私たちの全ての行動において、最高の原則である企業倫理に基づき適切な行動を心がけ、同時に全ての適用法規制を遵守します。

勤勉と忍耐

私たちは、どのような障害でも克服できるという信念と強固な労働倫理規範を持ち、自らが設定した目標を達成します。私たちは、規律をもって、積極的な態度で、正確かつ効率的に物事を遂行します。

チームワークと調和

私たちは、国の内外を越えて共に働き、顧客のニーズを満たし、アムコーの成果の実現に貢献します。私たちは、他の従業員を尊重し、お互いに成長を励ましあい、その貢献に感謝します。私たちは、礼儀正しく謙虚な姿勢を示し、オープンなコミュニケーションを通し、お互いを助け、お互いを尊重します。

創造力と継続的な改善

私たちは、想像力のあるアイデアは、どのような課題も克服できると信じています。私たちは、常に革新を求め、発展することで、変わっていく顧客と従業員のニーズを予測し、対応できるようにします。

本規範の適用対象

我々自身の事業活動

- ▶ お互いを尊重し、公平に、誠実に、敬意をもって接します
- ▶ 一人一人が持つ長所を尊重します
- ▶ 安全で働きやすい職場環境の形成に努めます
- ▶ 環境に配慮した方法で事業を遂行します

顧客、ビジネスパートナー、およびサプライヤーとの事業活動

- ▶ 革新的なソリューションにより、顧客が抱える課題に対応します
- ▶ 高い品質および価値のある製品を提供します
- ▶ 常に倫理的かつ法に準拠し、業務を遂行します
- ▶ 当社に開示された第三者の情報を保護します

コミュニティ内での事業活動

- ▶ 国際ビジネスでは外国法を遵守します
- ▶ 事業を展開する地域のコミュニティに適用される、現地の法律に従います
- ▶ コミュニティに貢献できるよう努力します

当社の株主を念頭に置いた事業活動

- ▶ 当社は漏れなく、虚偽のない正確な記録を保持します
- ▶ 会社の資産を保護し、適切な方法で使用します
- ▶ 当社は株主との利害の対立を避け、インサイダー取引には関わりません
- ▶ 株主との誠実かつオープンなコミュニケーションに努めます



アムコーは、我々の成功は、顧客、サプライヤー、従業員および社会のために正しいことができるかどうかにかかっていることを理解しております。

よくある質問

事業行動規範はなぜあるのでしょうか？

「事業行動規範」(以下、「本規範」)は、アムコーで仕事をする際の行動指針を示します。その目的は、皆様が(1)各自に適用される法規制を認識し、遵守できるようにすること、(2) 当社の価値観をビジネス活動やビジネス判断に適用できるようにすること、および(3)皆様が心配に思う事項を提示したり、詳しい説明を求める方法を知っていただくことです。

本規範の適用対象は？

アムコーの全従業員は、アムコーの仕事に携わる際に、本規範が定める指針に従わなければなりません。本規範は、アムコーが議決権の50%以上を直接または間接的に保有するすべての子会社および関連会社に適用されます。ただしその場合、雇用条件や契約上の権利には影響しません。

コンサルタントと契約したり、ベンダーと仕事をする従業員は、そのコンサルタントやベンダーが本規範の指針に従って行動するよう注意を払う必要があります。

私たちの責任とは？

アムコーで働くということは、アムコーの価値観を守ると確約したことを意味します。そのためには、一人一人が次のように行動する必要があります。

- ▶ どの地域でビジネスを遂行するかにかかわらず、各自の仕事に適用される法令、方針、および指針の意味するところを正しく理解し、遵守する

- ▶ 最高の仕事ができるように、協力し合う
- ▶ 業績向上を追求し、チームワークを心がけ、仲間の成長をお互いに支援しあう
- ▶ 不正行為に気付いた場合や、不正行為の疑いを抱いた場合は、各自の上司に伝えるか、必要に応じて人事部、社内の監査部門、法務部、またはアムコー・インテグリティラインに相談する
- ▶ 本規範の受領を確認し、本規範が定める指針に従うことに同意する

管理職にはさらなる責任がありますか？

本規範は、アムコーで働く管理職にさらなる責任があることを定めています。当社の管理職は、次のように行動することが期待されています

- ▶ 部下の本規範を遵守するという意識を高め、仕事上の疑問や懸念がある場合は報告するよう奨励し、そのような報告に対して相談に乗る
- ▶ 本規範が遵守されていることを確認する
- ▶ 自身が発見、または報告を受けた不正行為やその疑いについて適切に対処し、すぐに法務部に報告する
- ▶ 誠実に疑問や懸念を表明した従業員への不利益な取扱いをしてはならない

本規範は、私たちが知っておくべき規範をすべて網羅していますか？

皆様は、本規範が触れてない状況に直面する場合があります。そのような何が倫理的に正しい行動か明瞭でない状況に直面した場合は、行動する前に適切な判断を働かせ、(1) それは合法的か、(2) それは本規範や他の方針に従うものか、(3) それはアムコーのためになる行動か、(4) 自分の行動が新聞に掲載されたり、家族や友人に知らされたりしても問題はないか、と自問してください。一つでも「いいえ」と答えた質問がある場合、行動に移してはいけません。一人で判断が出来ない場合は、行動に移す前に、各自の管理職、人事部門、法務部門、またはアムコー・インテグリティラインに相談してください。

アムコーの職務としてサービスを提供する従業員は、働く国の法令に従う必要があり、場合によっては米国の法令にも従う必要があります。私たちは業務を遂行する地域で適用される法令を認識し、その法令を遵守する責任があります。適用される法令については、必ず理解するようにしてください。

本規範の最新版はアムコーのインターネットおよびイントラネットサイトに掲載されており、従業員が倫理的な判断を下すための一般原則として利用できます。本規範はすべての状況を網羅することを意図しているわけではありません。本規範における明確な規定の有無にかかわらず、本規範はアムコーの従業員に対する懲戒を禁止、制限するものではありません。

相談したい場合、または違反の疑いを報告する場合の窓口は？

方針違反、不正確な業務記録、または仕事で直面したその他の倫理的、法的な問題について確認、報告する場合は、まず各自の管理職に相談してください。管理職は業務について豊富な経験と知識を持っているので、皆様が直面している状況についても知識があり、最適な相談先と言えます。ただし管理職に相談することに抵抗感があったり、相談することができない場合、または管理職の回答に納得できない場合は、次のいずれかに連絡することができます。

- ▶ アムコー・インテグリティライン:<http://amkor.com/integrityline> (別紙A)
- ▶ 皆様が働く会社内の人事部門 (別紙B)
- ▶ 社内の監査部門 (1-480-786-7577米国)
- ▶ 法務部(マーク・ロジャース: 1-480-786-7601(米国)、アン・ターカー: 1-480-786-7397(米国))

アムコー・インテグリティラインは独立の第三者組織により運営されており、24時間365日、世界中のどこからでも連絡することができます。これは英語、韓国語、タガログ語、日本語、マレー語、ポルトガル語、中国語(普通話)など、ほぼすべての言語に対応しています。

アムコー・インテグリティラインは匿名で利用することもできます。報告後は、その後の対応の進捗について確認することができます。違反の報告は、必要に応じて法務部門または監査委員会の管理の下で調査がおこなわれます。その際は、従業員全員が違反の疑いに関する調査に協力する義務があります。

違反行為を報告した場合、処罰の対象になりますか？

アムコーは、本規範に関して、実際に起きた違反または疑われている違反を誠意をもって報告した人に対して、何らかの不利益な取り扱いをすることはありません。もし、何か起こりうる違反または実際に起きた違反を報告したことにつき、何らかの不利益な取り扱いを受けた場合は、法務部門またはアムコー・インテグリティラインに連絡してください。

本規範の適用除外は可能でしょうか？

本規範の条項の適用除外は原則として認められません。認められるのは、取締役会が書面により承認した場合に限られ、その内容は適用法に従って開示される必要があります。本規範の変更にも同様の手続きが必要となります。

アムコーは、責任ある企業市民として、
我々の基本的価値観に適合し、我々の
成功に寄与する包括的な企業の
社会的責任プログラムを遵守します。

我々自身の事業活動

差別の禁止

良好な職場環境を形成するには、一人一人が協力して、職場内の差別的行為を防ぐ必要があります。一般的に差別的行為とは、人種、肌の色、宗教、性別、性別認識、性的指向、年齢、国籍、家系、民族、軍役経験の有無、妊娠の有無、遺伝情報、心身障害などの特徴に基づく、個人やグループを対象とする偏見をもった対応を指します。当社はこのような特性もしくは法律で保護されている他の特性に基づいて雇用上の判断はしません。

ハラスメント

アムコーは、良好な職場環境を形成するための取り組みの一環として、職場内でのハラスメント行為を禁じます。ハラスメントとは、他者に対する発言・行動等が本人の意図には関係なく、相手を不快にさせたり、尊厳を傷つけたり、不利益を与えたり、脅威を与えることを指します。人種、肌の色、宗教、性別、性別認識、性的指向、年齢、国籍、家系、民族、軍役経験の有無、妊娠の有無、遺伝情報、心身障害、または適用法が禁じるその他の特徴に基づいたハラスメントは許容されず、固く禁じられています。ハラスメントには、言葉によるハラスメント（悪口、中傷、侮辱）、身体的なハラスメント（暴力、身体的な干渉）、視覚的なハラスメント（漫画、凶画、ネット投稿、電子メール）、および暗示的な中傷が含まれます。性的ハラスメントは、嫌がられる性的な誘いかけ、性的行為の要求、または次のような視覚、言葉や身体による性的行為を指します。

- ▶ 雇用の条件として要求する
- ▶ 雇用決定または昇進決定の基準として使用する
- ▶ 業務遂行を不当に妨げ、脅迫的、攻撃的、あるいは敵対的な職場の雰囲気をつくり出す意図や影響がある

プライバシー

私たちの同僚との関係は、相互の信頼の上に成り立っています。この人間関係を維持するには、従業員個人の機密情報が不適切に開示されないよう各自が役割を果たす必要があります。この情報には、(1) 人事記録、(2) 医療記録、(3) 銀行口座情報、(4) 公的身分証明書番号、(5) 自宅住所、(6) 電話番号などが含まれます。このような個人情報にアクセスできるのは、職務の一環としてアクセスする権限がある場合のみであり、その内容を共有できるのは適用される法律の範囲内で業務上知らなければならない正当な理由がある関係者のみです。

労働慣行と賃金

Amkorは、人権へのコミットメントステートメントで示すように、グローバルな事業活動およびサプライチェーン全体で人権の推進に取り組んでいます。

Amkorは、強制労働、人身売買、労働者の搾取的な扱い、または危険な労働条件を用いたり容認したりしません。Amkorは、賃金や労働時間に関する法律など、適用される労働法を遵守し、同じように遵守するビジネスパートナーを支援します。

Amkorは、労働慣行と賃金に関するRBA行動規範を遵守しており、この行動規範は<https://www.responsiblebusiness.org/code-of-conduct/>からご覧いただけます。

安全衛生

アムコーは、職場における安全衛生を重要視しています。なぜなら職場における安全衛生を維持することにより、同僚、当社の顧客、株主、および社会に対する約束を守ることができると考えているからです。職場の安全衛生のために、私たちに、(1) 安全関連の法規

制や、当社施設において定められている安全方針および指針に従い、(2) 職場の安全を脅かす出来事があった場合は各自の部署の管理職にすぐに報告する義務があります。

職場における暴力

私たちは、安全性の高い職場を形成するための取り組みの一環として、一人一人が協力しながら、暴力のない職場環境を保つ必要があります。アムコーは、職場における、いかなる形の暴力行為や脅迫行為も禁じます。暴力行為や脅迫行為があった場合は、すぐに各自の部署の管理職に報告してください。誰かが危険な状況にあると考えられる場合は、米国では911に、米国以外は現地の警察にすぐに連絡してください。

アルコールおよび薬物の乱用

アムコーでは明晰な思考力と迅速な対応をもって仕事を遂行することが求められます。なぜなら、我々の仕事には、同僚や、私たちが働く地域のコミュニティの安全がかかっているからです。アルコールや薬物の乱用または薬の不適切な服用は、従業員が最大限の能力を発揮することを妨げます。アムコーの敷地内、アムコー業務の遂行中、または勤務時間中の、規制薬物、無認可薬物や違法薬物の不正使用、販売、購入、配布、所持、または服用は固く禁じられています。同様に、アムコーの敷地内、アムコー業務を遂行中、または勤務時間中において、合法であっても、それに類する薬物またはアルコールの乱用や摂取も固く禁じられています。

顧客、ビジネスパートナー、およびサプライヤーとの事業活動

公正な取引

当社は、不公平またはミスリーディングな手段ではなく、製品およびサービスの品質で競争します。当社は法令を完全遵守し、当社の顧客、ビジネスパートナー、およびサプライヤーには誠実さと敬意をもって対応します。契約の交渉や獲得は倫理的な方法でおこない、脱法や違法もしくは虚偽による手段は用いません。マーケティング、広告、販促活動をおこなう際は、(1) 当社の製品やサービスについて虚偽表示をする、(2) 当社製品やサービスと競合会社の製品やサービスを不正に比較する、(3) 競合会社の製品やサービスを不公平な方法で批判する等の行為をしません。

競合会社の情報

当社が競合会社について情報収集する際は、合法的かつ倫理的な方法でおこないます。同僚や外部の第三者に、前勤務先、元顧客、または元ビジネスパートナーに関する情報を聞くことにより、当該第三者が法令や契約に違反する原因となるような場合があります。逆に言えば、あなたが偶然に競合会社に関する機密情報を知り得た場合、またはアムコーのその他の従業員に機密情報が渡った場合は、他者に開示してはならず法務部門に相談してください。

独占禁止法

競争や企業の自由な経済活動を促すための法律(独占禁止法)が多くで国で施行されています。これらの独占禁止法は、取引を制限する行為の防止を意図しており、世界市場を支える自由市場の原則を推進しています。アムコーの全従業員、特にマーケティング、営業、購買、または契約に関わる従業員は、各自の職務に適用される独占禁止法規制をよく理解しておいてください。

当社はサプライヤーや顧客のために、積極的かつ公平に競争します。原則的に競合会社、サプライヤー、販売会社、または請負業者と取引や競争を制限する内容の公式または非公式の合意をしてはいけません。例えば、(1) 価格関連の情報または価格設定や生産量に影響する情報の提供、(2) 価格の抑制、固定化、(3) 他の顧客やサプライヤーに対するボイコット、(4) 製品、販売区域、市場、または顧客の配分や区分け、(5) 生産の制限や縮小などの行為は、いずれもいかなる競合会社と共同で実施してはなりません。

独占禁止法に違反した場合、会社と当事者の両方が刑事責任に問われます。独占禁止法に触れる可能性がある活動に関わったり気付いたりした場合は、法務部に相談することが重要です。

製品の品質

当社は、製品、従業員、およびサービスの品質により評価されています。ここで重要なのは、当社が製造するすべての製品、提供するサービスが、当社の品質管理基準を満たしているか、それを上回っているかということです。これは、(1) 適用法規制に従って製品を製造し、(2) 当社製品の開発、製造、納入、サポートを行う際は、品質基準を満たすために努力する必要があることを意味します。そして、(1) 品質管理基準を満たさないことを知った、またはその疑いがある場合、または (2) 当社製品の品質やプロセスの効率性を向上させるアイデアがある場合は、各自の管理職に知らせてください。



失敗のないデザイン、
開発、認定



不良0の製品とサービスを
お客様にお届けする



全組織と職務権限を
またいでの完璧な遂行

顧客、サプライヤー、その他の機密情報

私たちの多くは仕事を遂行する際、顧客やビジネスパートナー、サプライヤー、その他の方々の機密情報に触れることがあります。私たちには、この機密情報を保護し、秘密情報に関して適用される法規制に従う責任があります。また、これらの個人やグループとの関係においては、当社が合意した機密保持契約や契約内の機密条項などの、契約上の条件に従う必要があります。第三者の機密情報を適切に管理するために、次のようなことは決して行わないでください。

- ▶ 顧客、サプライヤーやその他のビジネスパートナーの機密情報を、第三者またはそのような情報を知る業務上の必要性がないアムコーの従業員に伝えること
- ▶ 前勤務先に関する機密情報を、アムコーの社内または社外の者に伝えること
- ▶ 偶然に、当社が知ることとなった第三者の機密情報を利用すること
- ▶ 第三者の機密情報を、友人、家族の利益を含む個人的な利益のために使用したり、正当な業務目的以外に使用したりすること
- ▶ ライセンスを受けていないソフトウェアをアムコーのコンピューターにダウンロードしたり、著作権所有者から許可を得ず、著作権で保護されたドキュメントまたは素材を利用したり、複製したりすること

コミュニティ内での事業活動

企業の社会的責任

アムコーは、グローバル企業に課される責任や義務を重く受け止めています。当社は、従業員が生活し、事業を展開する地域のコミュニティにおける責任や義務を果たすことに全力を尽くし、顧客、ビジネスパートナー、サプライヤー、および株主との対応を通して社会に貢献するために努力します。

そのためにアムコーは、電子業界の世界的なサプライチェーンにおける社会的、経済的、および環境的な情勢を標準の行動規範を通して向上させるために設立された、責任ある企業同盟 (Responsible Business Alliance (RBA)、旧名称: 電子業界企業の社会的責任機関 (Electronic Industry Citizenship Coalition (EICC))) に加入しました。RBAの行動規範には、労働、安全衛生、環境、管理システム、および倫理の分野における、企業の重要な社会的責任について、ガイドラインが記載されており、アムコーがRBAのメンバーとして取り組んでいるものです。RBAの行動規範について詳しくは、<https://www.responsiblebusiness.org/code-of-conduct/> にアクセスしてください。

腐敗行為防止法 (日本では刑法及び不正競争防止法において規制)

当社は、米国の海外腐敗行為防止法 (Foreign Corrupt Practices Act: FCPA) など、どの地域で事業を展開するかにかかわらず、さまざまな腐敗行為防止法に従う必要があります。これらの腐敗行為防止法の目的は、贈収賄やその他の腐敗行為を防止し、公共調達と商取引の両方における誠実性と説明責任を促進することです。アムコーは、従業員および第三者ビジネスパートナーによるあらゆる形態の賄賂および汚職を厳格に禁止しています。当社の従業員およびビジネスパートナーは、直接的または間接的に、賄賂やリベートの申し出、約束、受領、斡旋を行ったり、受領者の意思決定に不当に影響を与えることや、不当な利益を確保することを目的としたそ

他の汚職行為に関与したりしてはなりません。賄賂やリベートには、金銭、贈り物、接待、便宜、寄付、その他の謝礼や利益など、さまざまな形態が含まれます。

この禁止事項は、公的機関と民間企業の双方のやり取りに適用されますが、政府機関または政府高官とやり取りを行う際には、特に注意を払う必要があります。「政府」とは広義に定義され、政府所有または政府管理の企業や公的機関、公的国際機関、政党、王室など、あらゆるレベルの政府省庁、機関、事務所、または政府機関を含みます。

賄賂の要求があった場合、またはその他の汚職の可能性のある行為に気づいた場合は、直ちに法務部に連絡してください。

マネーロンダリング防止対策

マネーロンダリング防止対策とは、犯罪者が不正行為から得た資金の出所を隠蔽して、合法的な資金源に転化することを防ぐことを目的とした法律、規制、手続きのことを指します。Amkorは、マネーロンダリング、テロ活動やその他の犯罪行為の資金調達を支援または促進する取引に故意に関与することを禁止しています。米国および国際的な制裁リストに掲載されている個人または団体と取引していないことを確認するためのスクリーニングによって、この分野のリスクを軽減しています。Amkorへの、またはAmkorからの支払いを伴う取引に携わる者は、ビジネス活動および該当する取引に関する十分な情報を入手する必要があります。すべてのAmkor従業員は、勤務場所を問わず、マネーロンダリングに関連する疑惑について警戒し、タイムリーに報告する責任があります。

輸出入管理

アムコーは、輸出入取引法および当社が事業を展開するすべての国で施行されている規制を遵守するために全力を尽くします。そ

の対象には、米商務省の輸出管理規則 (Export Administration Regulations (EAR))、米国財務省外国資産管理室規則(U.S Department of the Treasury Office of Foreign Assets Control (OFAC))および米国務省の武器国際取引規則 (International Traffic in Arms Regulations (ITAR)) が含まれます。アムコーの従業員は、どの地域で働いているかに関係なく、アムコーがいかなる国際取引法規制にも違反しないよう、会社の取り組みに従い、適切に行動する義務があります。通常の業務の一環として輸出、輸入、および通関業務に携わる従業員は、OFACが管理する貿易および経済制裁を含め、国際取引を規制する輸出入管理規則の内容を理解し、遵守しなければなりません。

輸出入管理の対象は、物理的なものだけではありません。顧客とサプライヤーが取り交わす技術および技術データ、ソフトウェア、情報、研究内容並びにその他知的財産の移転にも適用されます。このような移転や取り交わしは、電子メール、電話、ファックス、直接会での会話、電子転送またはアムコーの施設やコンピューターシステムへのアクセスなど、さまざまな方法で実現されます。

反ボイコット法

アムコーは、「認可のない」米国外でのボイコットやこれに関連する制限的取引慣行の要請があった場合は、米国政府に報告することが義務づけられています。「認可のない」ということは、つまり、当社が事業を展開する国でのボイコットを米国が承認していない場合、当社はそのボイコットに参加することも協力することもできないということを意味します。従業員の皆様は、米国外の認可のないボイコットに参加していると解釈される行動や情報提供、表明をしてはいけません。ボイコット関連の要請を受けた場合は、口頭または書面によるものかにかかわらず、すぐに法務部門に連絡してください。

環境に対する配慮

当社は、事業活動の環境に対して悪影響を及ぼすリスクを最低限に抑えるよう努めています。環境保護への責務として、(1) 環境関連の法規制を遵守し、(2) 有害廃棄物の適切な保管、輸送、廃棄による環境への影響を最低限に抑え、(3) 事業の遂行、および有害廃棄物を含む規制物質の取り扱い、保管、廃棄に必要な環境関連のすべての許認可を取得し、(4) 必要とされる環境モニタリング関連の報告や違反の疑いに関する報告を、迅速かつ正確に適切な政府機関に提出する必要があります。

企業による政治献金

法令や他国の法令により、厳しい取り締まりの対象となっています。アムコーの社名を使って政治献金（現金または現金同等物）ができるのは現地の法律により認められる場合で、特別に許可を得たアムコーの従業員のみであり、また、法務部門の承認を得た場合に限りです。当社は、政府からの便宜を得るために献金はしません。皆様が法律の範囲内で個人的に政治献金することは自由ですが、個人的な政治献金への償還はしません。

米国政府との契約

米国政府と製品またはサービスに関する契約を締結する、または米国政府からの助成金や補助金を受領する企業は、特別な規制と独自の特な調達および履行要件の対象となります。米国政府のプログラムに直接または政府契約業者を通じて間接的に参加する場合、アムコーは該当する規則および基準の遵守に努めています。これらのプログラムに関わる従業員は、独自の特な要件を理解し、法務部門に指導を求めることが重要です。

アムコーは、国際社会、経済、ビジネス
および従業員にとって、健全な環境が
重要であることを理解しております。



当社の株主を念頭に置いた事業活動

正確な記録の保持

アムコーの信頼度と、完全、公平、正確、およびタイムリーな報告書および文章開示を要求する法律を遵守できるかどうかは、会社関連情報を伝える記録の整合性にかかっています。私たちが日々の仕事で作成、提出する生産記録、契約書、注文書、インボイス、勤務記録、経費報告書などの記録は、アムコーが公開する財務情報に影響を与える可能性があります。私たちは株主および顧客に対して、当社の情報が正確、タイムリー、完全、公平かつ監査可能であることを保証する責任があります。これを実行することにより、アムコーの財務状況や営業実績を正確に伝えることが可能になります。当社は、いかなる場合であっても、虚偽の記録の作成を許容することはありません。

私たちは誠実にビジネスを遂行するという約束に基づき、すべての法令、社外の会計要件、アムコーの方針、および内部統制手続きに従い、各自が役割を果たし、会計帳簿および記録を適切に作成する必要があります。その例を以下に示します。

- ▶ 社内における立場や役職によっては、アムコーの財務報告が正確で、法的要件、規制要件、および会計要件を満たしていることを保証する情報を提示するよう求められる場合があります。

- ▶ すべての管理職の従業員は、アムコーの資産を保護する責任があり、財務記録および報告の正確性を保つために、それぞれの責任範囲内で適切な内部会計管理を策定し、導入する必要があります。
- ▶ すべての従業員は、社内の要件および適用される法的要件に従って財務事項を管理し、アムコーの手続きや手順を守り、開示要件に関わる正確な情報を迅速に提供する必要があります。

当社は監査人を活用して、関連法令や会計基準に従って事業活動を行い、記録を管理しているかを確認しています。私たちは監査人に協力し、指揮下にある部下も監査人に協力するよう指示する必要があります。アムコーの従業員は外部監査人や内部監査人に対して、直接または間接的に不適切な影響を及ぼしたり、強要、操作、または騙したりしてはいけません。これらの要件に違反した場合、当事者には、雇用終了に加えて民事罰および刑事罰が科される可能性があります。

記録の保管

記録の保管は、株主に対する重要な責任の一つです。私たちは法令を遵守し、ビジネス要件および運用要件を満たすため、ビジネス取引の適切な証拠事実を記録として保管する必要があります。私たちは、(1) 法務部門を通じて伝達される法律上の義務を遵守し、(2) 調査、監査、または訴訟の可能性がある、またはそれらが実施中の関連記録を故意に破棄することは違法であることに注意しなければなりません。

社内または政府当局の調査/捜査

調査を適宜実施しています。私たちはこの調査に協力し、関連する正確な情報をすべて明らかにしなければなりません。また政府当局の捜査がある場合も、全面的に協力する必要があります。政府の召喚状の発行、捜査、または調査の可能性があると知った場合は、すぐに法務部門へ連絡をしてください。法務部門と相談するまでは、社内または社外の者にその問題について話さないでください。話した場合、それを捜査の妨害と政府がみなす場合があります。召喚状や情報提供の要請書がある場合は、何らかの行動に移す前に、それらの書類を法務部門に提出してください。

物的資産

アムコーで働く皆様には、機器、書類、および施設などの物的資産を適切に取り扱い、管理する責任があります。資産の悪用や無駄な使用がないよう、適切な判断を心がけてください。資産の不注意な使用や、非効率的な使用、不正使用は、私たち全員の損害に繋がります。

アムコーの極秘/機密情報

私たちの多くは、アムコーの極秘/機密情報にアクセスすることができます。一般的に極秘/機密情報とは、競合会社や一般に開示された場合、アムコーの競争優位が失われる恐れのある非公開情報を指します。極秘/機密情報の例を以下に挙げます。

- ▶ 未発表の財務情報(売上高、収益を含む)
- ▶ 製品の価格設定
- ▶ 発明、著作権、製品のデザインおよび特許などの知的財産
- ▶ 研究および製品開発の計画

私たちはこのような極秘/機密情報を、社内または社外にかかわらず、業務上知る必要性がない人に絶対に漏らしてはいけません。公共の場で機密情報について話すときは注意し、アムコーの情報の使用および保管に関するセキュリティ対策や内部統制手続きに従う必要があります。

皆様がアムコーの仕事をする過程で入手、開発、考案した極秘/機密情報の所有権は、アムコーに帰属します。この情報を保護する義務は、アムコーを退職した後でも継続します。

アムコーの電子機器の適切な使用

私たちの多くは、日々の仕事の中でハードウェア、ソフトウェア、コンピューター、電話、携帯機器、情報システムなどのアムコーの電子機器を使用します。アムコーから提供された電子機器は、丁寧かつ良識的なマナーで使用してください。具体的には次のようなことを意味します。

- ▶ アムコーのコンピューターに責任を持ち、アムコーの業務目的のみに使用し、個人的な使用は合理的な範囲かつ最小限にすること
- ▶ 従業員バッジ、アクセスカード、パスワード、携帯電話、パソコン、およびITシステムのセキュリティを維持すること
- ▶ 電子メッセージを作成する場合は、最大限の注意を払うこと

アムコーは現地の法令に従い、皆様の電子機器の使用を監視し、適切に使用されているかを確認する場合があります。アムコーの電子システムでメッセージを作成または送信する際のプライバシーが守られることに期待をしないでください。またアムコーは、現地の法令の許容範囲内で、攻撃的、違法、または業務と関係のないウェブサイトへのアクセスをブロックし、不適切とみなされるメッセージやファイルの送信やシステム内への保存を阻止する権利を有します。

広報

アムコーに対する評価は、貴重な資産であり、私たち全員に保護する責任があります。この評価を維持するためには、当社の広報を正確で一貫性のある内容にする必要があります。つまり、(1) アムコーを代表して社外に話すことができるのは指定された広報担当者のみであり、(2) 皆様が報道関係者、投資家、アナリスト、その他の社外関係者からの問い合わせに応じてはならず、(3) インターネットなどの公開の場でアムコーに関する情報を投稿してはならないということの意味します。

報道関係者、投資家、その他の社外関係者から情報の提供を求められた場合は、コーポレート・コミュニケーションズ(1-480-786-7594)に照会するように伝えてください。

ソーシャルメディア

ソーシャルメディアでは、公私の境界線、私生活と仕事の境界線があいまいになります。自分がAmkorの従業員であることを明らかにすることで、株主、顧客、および一般の人々に対して、自分の職業への意識やAmkorについての印象を与えてしまい、Amkorの評判やビジネス利益に影響を及ぼす可能性があります。オンラインでのコミュニケーションを行う時は、Amkorにどのように影響を及ぼすかを考えながら、十分に注意して利用してください。

利害の対立の回避

アムコーでは、従業員がチームとなって協力し合いながら共通の目標を達成します。したがって事業判断を行う際は、個人的な利益や社外関係者の利益ではなく、アムコーにとって最も良いものは何かを考える必要があります。私たちはアムコーの利益のために行動し、顧客や株主の信頼を守るために利害の対立を回避しなければなりません。「利害の対立」とは、我々社員の個人的な利益、または家族や親しい友人の利益が、アムコーの利益と相反する、アムコーの利益に悪影響を及ぼす、またはそのように見える状況を言います。このような利害の対立がある場合は、アムコーの業務を遂行する際に、健全かつ客観的、忠実な判断を下すことができなくなります。

利害の対立が生じる状況をすべて列挙することはできませんが、本規範は共通する課題の指針を示し、利害の対立やその可能性がある場合は各自の管理職または人事に開示することを定めています。

贈り物と接待

アムコーの方針は、ビジネスの場で贈り物や接待の授受がある場合は、良識と節度をもって、正しい判断を下すことを奨励しています。私たちは、個人的な利益を得たかどうかではなく、業務上の理由に基づいて判断を下す必要があります。アムコーとビジネス関係にある個人や法人からの贈り物や個人的なサービス、便宜が、不適切な行為と取られる可能性がある場合は、受け取ってはいけません。少額とは言えない贈り物、ビジネス目的とは関係のない接待や過度の接待は、受け手が特定の人物、組織またはビジネス関係を優遇するよう促していると取られる可能性があります。贈り物や接待の慣行はそれぞれの文化によって異なるかもしれませんが、贈り物や接待の授受がある場合は、必ず法を遵守し、アムコーの方針に違反してはいけません。私たちは、アムコーと取引がある、または将来取引をする可能性のある企業や個人に対して、贈り物や接待、価値のある便宜を要求してはいけません。また、ベンダーや顧客に対して、アムコーと取引をする、あるいはアムコーとの取引関係を維持するために、贈り物、接待や個人的な便宜をしなくてはならないと思わせるような振る舞いをする 것도許されません。

これらの規則は、アムコーの従業員だけでなく、従業員の家族および友人の行動にも適用されます。例えば、配偶者、内縁者、その他家族がサプライヤーや顧客から贈り物を受け取った場合、従業員が直接贈り物を受け取る場合と同様に利害の対立が生じます。

経済的な利害関係と投資

(直接、または近親者や親しい友人を介して)アムコーの競合会社、顧客、見込み顧客、再販業者、またはサプライヤーと経済的な利害関係がある場合や投資をしている場合は、利害の対立が生じる可能性があります。したがってあなたは、自身やあなたの部下が競合会社、顧客、再販業者、またはサプライヤーと直接または間接的

に取引する過程において、競合会社、顧客、再販業者、またはサプライヤーの財政的な利益への大変重要、かつ意図的な結果への影響を、直接的にも間接的にも持つべきではありません。禁じられている経済的な利害関係には、競合会社、顧客、再販業者、またはサプライヤーからの借金やその他の義務の保証を受け取る、また、通常業務の中で当事者間の取引を行うことなどが含まれます。

またデリバティブ取引などに直接または間接的に関与してアムコーの株価下落で利益を得られるような場合も、利害の対立となります。つまり、空売りスワップ取引、スプレッドベット売買、プットオプションなどの取引を行ってはいけません。

親族および友人との取引

時として、近親者や親しい友人がアムコーの競合会社、顧客、見込み顧客、再販業者、またはサプライヤーと個人的な利害関係を有する場合があります。これは一般的には許されますが、このような状況から生じるかもしれない利害の対立や見かけ上の利益相反をも避けるために注意をする必要があります。私たちは、個人的な関係に結果として影響があることを理由にビジネス上の関係に影響を与えるようなことは決して行ってはいけません。例えば、入札プロセスや交渉プロセスに影響を与えようと試みてはいけません。また、自分がサプライヤーの選定プロセスや顧客との交渉に関与していて、自分の友人や家族がそのサプライヤーや顧客と個人的な利害関係がある場合は、その事実を各自の管理職へすぐに報告する必要があります。

副業

原則として副業に携わってはいけません。これは当社での仕事遂行の妨げとなることや、客観的に職務をこなすことができないこと、また、アムコーの事業活動と競合したり、アムコーによる副業の支援を示唆したり、アムコーに悪影響を及ぼすことになるからです。これには、当社の請負業者、コンサルタント、またはサプライヤーとして関わることも含まれます。副業に携わる可能性がある場合は、オファーを受け入れる前に各自の管理職および人事部門に報告をしてください。

他の組織の取締役会、審議会、または委員会の一員や役員の就任オファーがあった場合は、利害の対立が生じる可能性や利害の対立があるかのように取られる可能性があるため、適切な判断を下す必要があります。当社の事業に何らかの形で関連がある組織での職を受け入れる前に、必ず各自の上司および法務部門の承認を得てください。

インサイダー取引

私たちはアムコーで仕事をする上で、アムコーまたは他社に関する重要な非公開情報を入手する場合があります。このような非公開情報、すなわち内部情報を自分の経済的利益またはその他の目的のために使用することは、倫理的でないだけでなく、違法であり、場合によっては刑事罰が科される可能性があります。米国の法令および他の国々の法律は、会社の重要な非公開情報を保有する者が、その会社の株式やその他の証券を取引したり、他者に取引させるためにこの情報を漏らしたりそのような情報に基づいて助言をしたりする（「チッピング」とも言います）ことを禁じています。

したがって、アムコーや他社の重要な非公開情報を保有する間は、アムコーやその会社の証券を売買することができません。また、このような情報を家族、友人や同僚に漏らすことも禁じられています。「重要」な情報とは、投資家が証券の売買や保有の判断する上で重要と考える情報を指します。「非公開」情報とは、一般に公開されていない、または、まだ知れ渡っていない情報を指します。その例として、(1) 他社との合併や他社の売却に関する計画、(2) 主要製品の発表計画、(3) 未公表の財務情報、財務予測、財務計画（配当金や証券の買い戻しを含む）、(4) 他社への投資計画、(5) 受注情報、(6) サプライヤーへの発注計画などがあります。

アムコーはインサイダー取引行為を許容しません。これには、実行を他者に任せる場合や自分が経済的利益を直接得ないとしても、他者にインサイダー情報を漏らす場合などが含まれます。この点で、許容される行為と許容されない行為の区別について疑問がある場合は、法務部門に相談してください。

アムコーの証券の取引禁止

従業員やその家族は、アムコーの証券に関する投機取引、ヘッジ取引、現金化、またはその他のデリバティブ取引に関わることが禁じられています。禁止対象の取引の例としては、自ら保有しないアムコーの証券の売却、空売り、売却したアムコーの証券の引き渡し不履行、プットオプション、コールオプション、スワップ取引、スプレッドベット売買、カラー、フォワード売り契約、信用取引によるアムコーの証券の保有、アムコーの証券をローンの担保として設定することなどが含まれます。このような取引は、アムコーの業績向上に貢献する意欲を下げ、長期的な目標ではなく短期的な業績に焦点を絞るようになります。また、アムコーの証券の保有リスクと見返りの影響度が増大し、内部情報を基に取引している、あるいはアムコーの証券の価値が下落すること予測して取引していると疑われる状況を作り出します。アムコーのインサイダー取引方針は、アムコーのインセンティブプランの下でアムコーの証券を購入する行為を禁じるものではありません。重要な非公開情報を保有する従業員、役員、または取締役は、退職後もその情報が公開されるか、重要でなくなるまではアムコーの証券を売買することができません。

改訂

この事業行動規範は、アムコーの判断で改訂される場合があります。アムコー・テクノロジーの事業行動規範の最新版は、アムコーのウェブサイト<http://www.amkor.com/>上に掲載されています。

認証フォーム

私はアムコーの事業行動規範（「本規範」）を受領したことを認め、定められた指針に従います。また、私の職務に適用されるアムコーの方針および手続きを確認して、それを遵守する責任があることを理解しました。本規範に示された方針および倫理基準に違反した場合は、解雇を含めた懲戒処分、または民事罰や刑事罰が科される場合があることも理解しました。また、この認証フォームへの署名が雇用の権利および福利厚生への付与を意味するものではなく、継続的雇用を保障するものでもないことを理解しています。

署名

日付

氏名(活字体)



Enabling
the
Future



別紙A – アムコー・インテグリティラインへの連絡

ウェブアクセス

<http://amkor.com/integrityline>にアクセスするか、23 ページのQR コードをスキャンして、デジタルプラットフォームを通じてレポートを提出することもできます。



電話での連絡

アムコー・インテグリティラインを利用する際は、匿名で報告することもできます。アムコー・インテグリティライン 以外の窓口として、法務部門 (1-480-821-5000) に直接連絡することもできます。

アムコーは、善意による本規範違反または疑わしい違反報告について、不利益な取り扱いをすることはありません。万が一、不利益な取り扱いを受けたと思われる場合は、法務部門または アムコー・インテグリティライン へ連絡をしてください。

各国のアクセス番号

各国のアクセス番号	
フランス	0-805-98-04-87
日本	0120-982-957
韓国	00308-491-0162
シンガポール	800-492-2049
中国	400-120-3573
フィリピン	1800-1-322-0206
台湾	00801-49-2013
マレーシア	1-800-81-1200
ポルトガル	800-815-223
ドイツ	0800-180-3971
米国	1-888-837-0896
ベトナム	120-32320 Vinaphone 122-80589 Viettel

別紙B – 人事、社内の監査部門、または法務への問い合わせ

何かを確認したい場合や、方針違反、不正確な業務記録、または仕事で直面したその他の倫理的、法的な問題を報告する場合は、まず各自の部門の管理職に話してください。多くの場合管理職の方には皆様が直面している状況について最も知識がある可能性が高いので、最適な相談先と言えます。ただし管理職の方に話すことに抵抗があったり、話すことができない場合、または管理職の方の回答に納得できない場合は、次のいずれかに連絡することができます。

部門	場所	氏名	電話番号 電子メールアドレス
人事	米国	ドナ・フェイガン	480-786-7551 Donna.Fagan@amkor.com
	フランス/ドイツ	シャロン・グルーバー	+49-89-1241-49843 Sharon.Gruber@amkor.com
	日本	マサヒロ・キムラ	0949-33-1692 Masahiro.Kimura@amkor.com
	韓国	ジンハン・チャ	032-728-4170 JinHan.Cha@amkor.co.kr
	シンガポール	ジョアナ・タン	6211-3391 Joanna.Tan@amkor.com
	ベトナム	グエン・ティ・イエン	0934-138-699 Yen.Nguyenthi@amkor.com
	中国	チャンシー・チェン	021-5064-4590 x8196 Chancy.Chen@amkor.com
	フィリピン	アイリーン・スリット	02-8850-7000 x7567 Aireen.Sulit@amkor.com
	台湾	ジョアンヌ・ホワン	03-411-6000 x712000 Joanne.Huang@amkor.com
	マレーシア	アズール・アザーン・ラザリ	03-3122-6001 x505 Azrulazhan.Razali@amkor.com
	ポルトガル	フェルナンド・アルブス	252-246-257 Fernando.Alves@amkor.com
社内監査	米国	マイク・ロイ	480-786-7577 Mike.Roy@amkor.com
法務	米国	マーク・ロジャース	480-786-7601 Mark.Rogers@amkor.com
		アン・ターカー	480-786-7397 Anne.Takher@amkor.com

数字で見るAMKOR TECHNOLOGY



設立
1968



30,000+
従業員数



12,000,000
平方メートルにおよぶ
製造面積



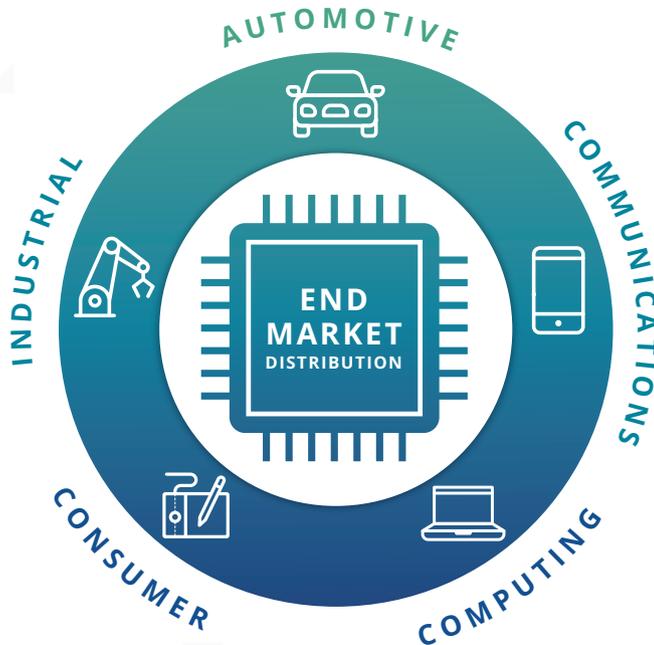
\$6.7B
売上高*



12
セールス&カスタマー
サービスセンター



20
アセンブリ&
テスト拠点



3 ターンキーにおける
主要プロセス



設計



パッケージング



テスト



グローバルロケーション
11 COUNTRIES

*2025 RESULTS



© 2026 Amkor Technology, Inc. All Rights Reserved.
BR207T-JP Rev. Date: 01/26

Enabling the Future

amkor.com

